



イーソル株式会社 2025年12月期 第1四半期決算説明資料

2025年 5月15日



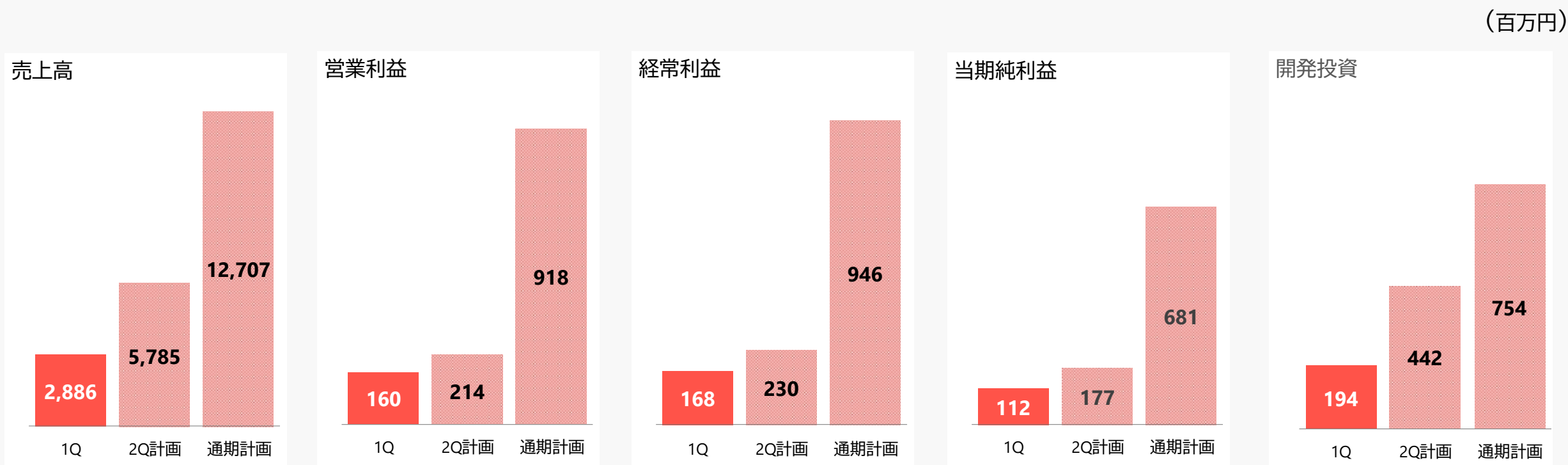
Agenda

1. 2025年12月期 第1四半期決算概要
2. 最近のプレスから
3. 会社概要

2025年12月期 第1四半期決算概要

決算の概要(計画値の進捗)

2025年 2月14日発表の計画値に対し、おおむね、計画どおりに進捗



決算の概要(前年同期比)

当期の計画どおり、前期の一時的なライセンス収入(組込みソフトウェア製品)が
当期には発生しないが、エンジニアリングサービスが大きく伸長

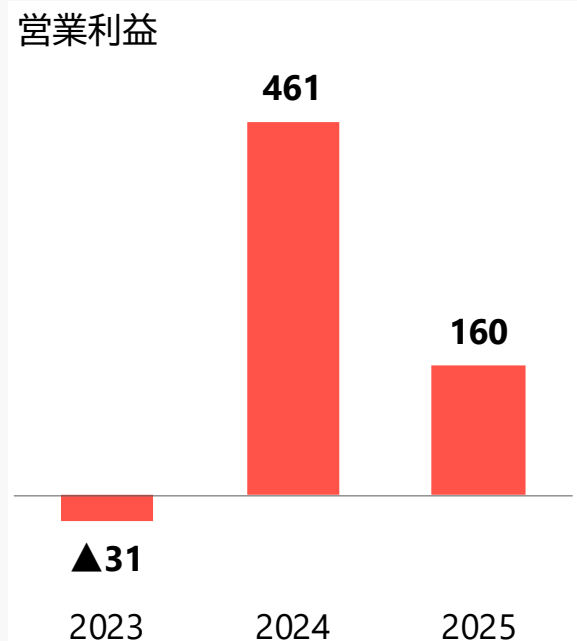
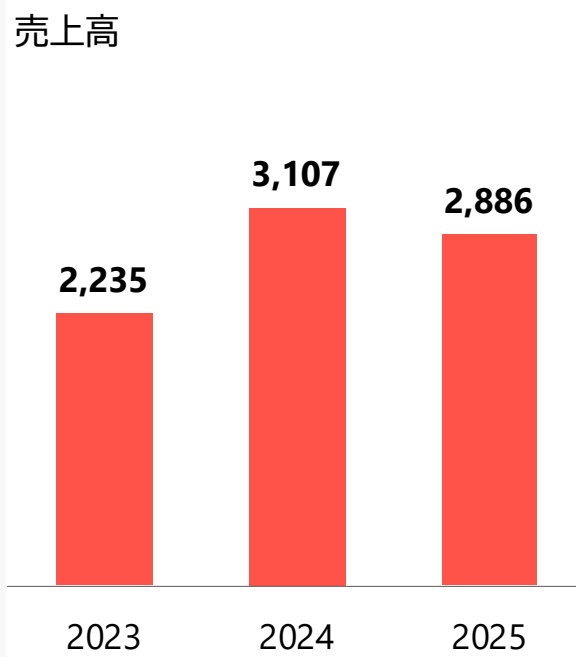
(百万円)				
	2024年 第1四半期	2025年 第1四半期	増減額	増減率
売上高	3,107	2,886	▲221	▲7.1%
売上原価	1,804	2,012	+208	+11.5%
リビジョンアップ	203	66	▲136	▲67.2%
売上総利益	1,303	874	▲429	▲32.9%
販売費及び一般管理費	842	713	▲128	▲15.3%
研究開発費	286	127	▲158	▲55.4%
営業利益	461	160	▲300	▲65.1%
経常利益	467	168	▲298	▲63.9%
当期純利益	377	112	▲265	▲70.3%
営業利益率	14.8%	5.6%		

(百万円)				
セグメント別	2024年 第1四半期	2025年 第1四半期	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	2,987	2,750	▲237	▲7.9%
組込みソフトウェア製品	926	278	▲648	▲70.0%
エンジニアリングサービス	2,061	2,472	+411	+19.9%
センシングソリューション事業	134	136	+1	+1.2%
連結調整	▲14	-	+14	-

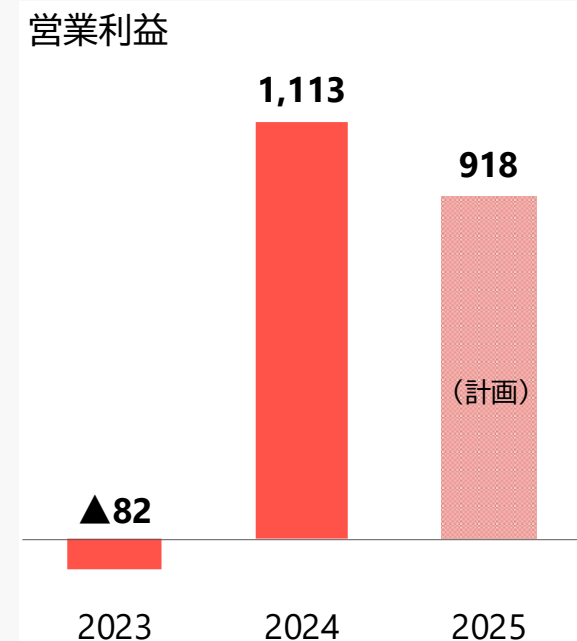
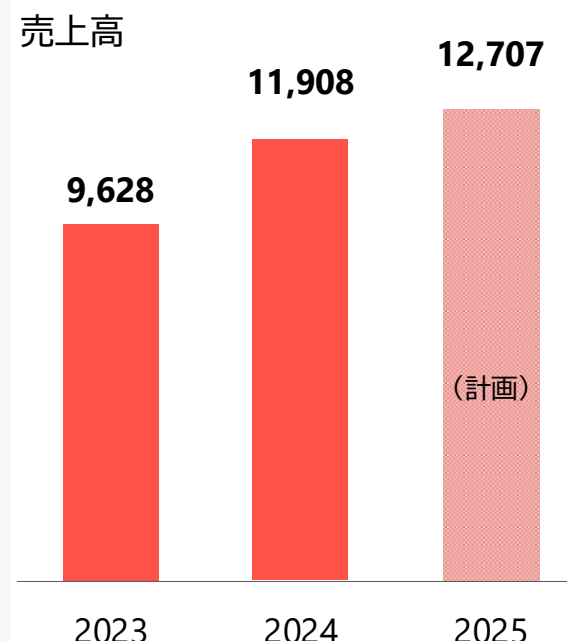
(百万円)				
セグメント別	2024年 第1四半期	2025年 第1四半期	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	472	168	▲304	▲64.3%
センシングソリューション事業	0	▲7	▲8	-
連結調整	▲12	-	+12	-

決算の概要(業績の推移)

2期連続の安定的な黒字を確保



1Q



通期

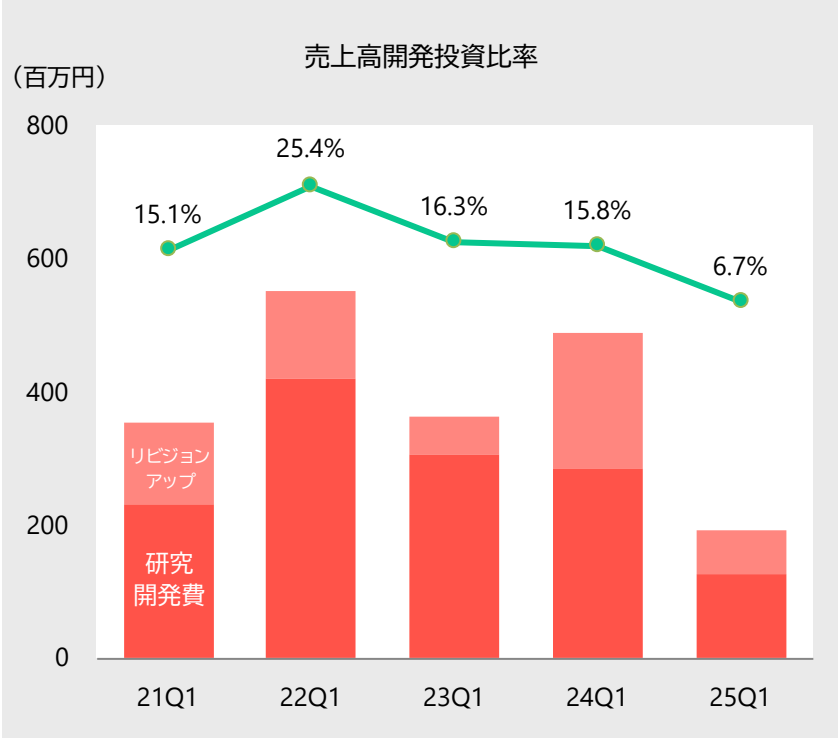
開発投資の状況(前年同期比)

今期は戦略的なパートナーであるユーザーからのファンディング的エンジニアリングサービスの増加により、開発投資額は削減するが、実質的な製品力の向上を継続

(百万円)

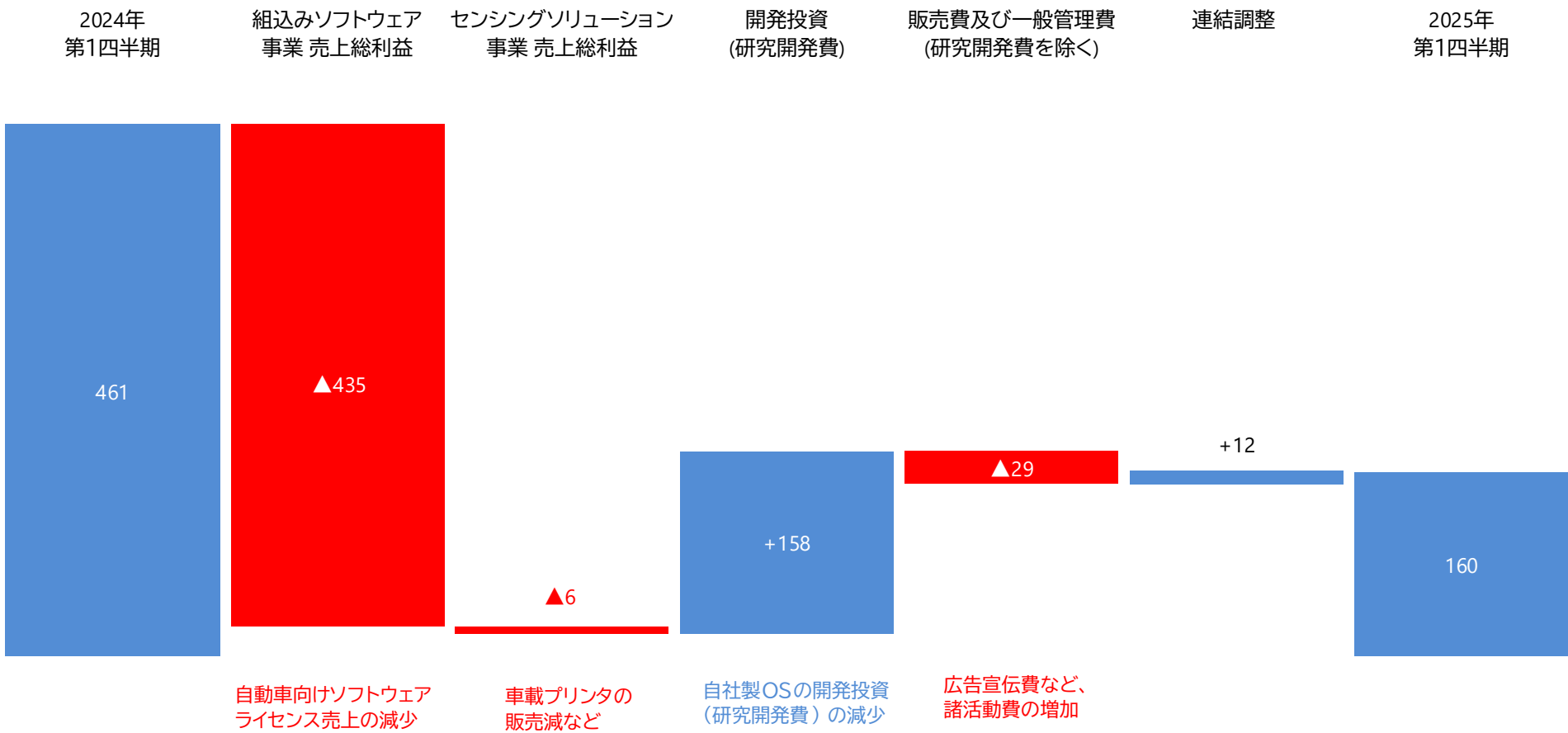
	2024年 第1四半期	2025年 第1四半期	増減額	増減率
売上高	3,107	2,886	▲221	▲7.1%
開発投資額	489	194	▲295	▲60.3%
研究開発費	286	127	▲158	▲55.4%
リビジョンアップ	203	66	▲136	▲67.2%
売上高開発投資比率	15.8%	6.7%	-	-

研究開発費	- 新規製品の開発に対する投資 - 販売費に計上
リビジョンアップ	- 既存製品のバージョンアップに対する投資 - 売上原価に計上



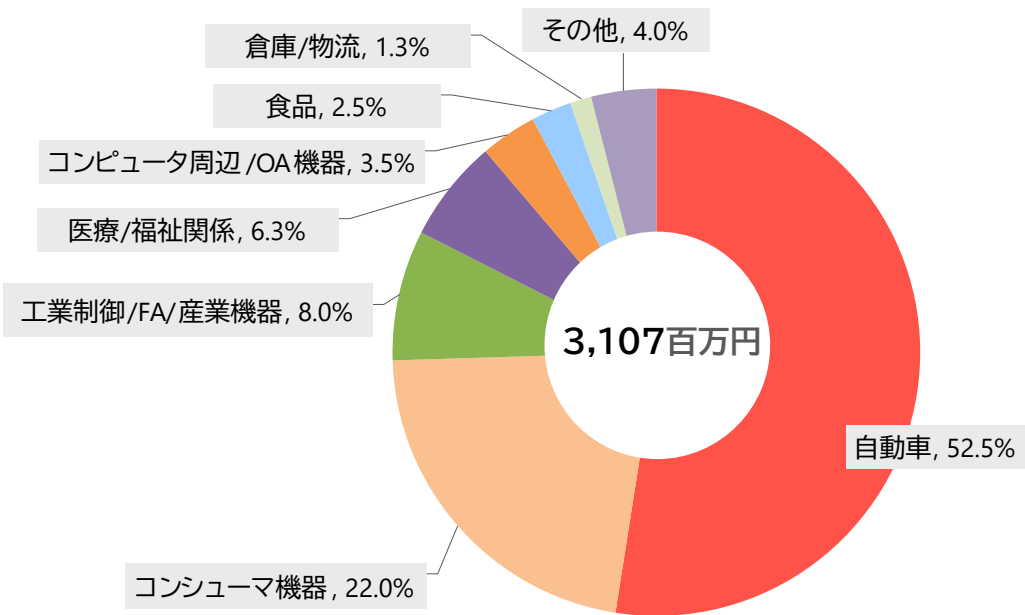
営業利益の増減要因(前年同期比)

(百万円)

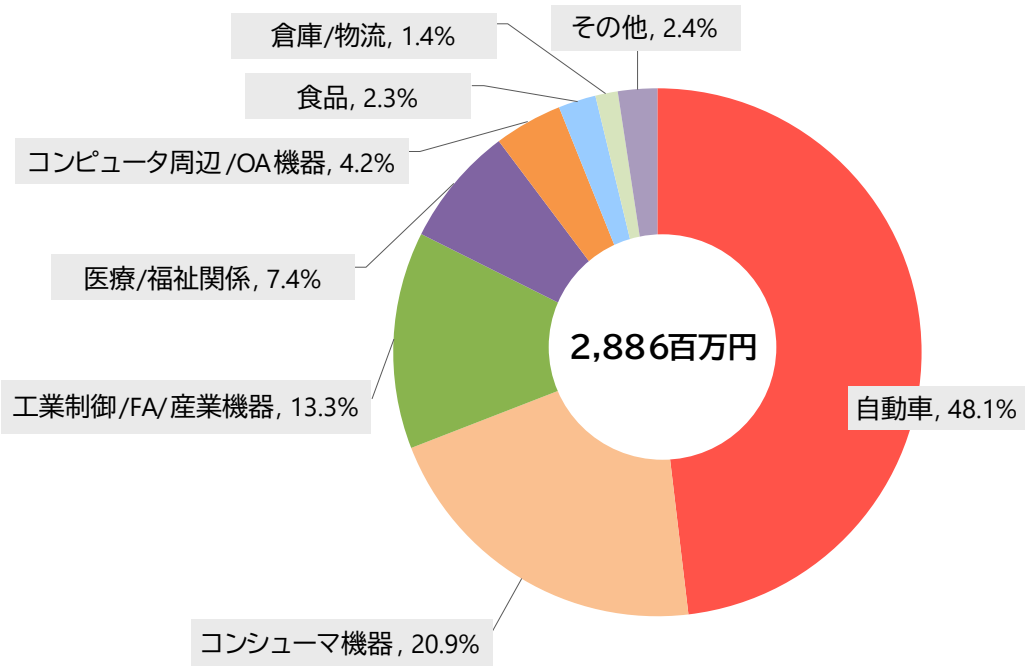


得意先セクター別の売上割合(前年同期比)

安定的に自動車セクター約50%、残り50%を幅広いセクターで構成



2024年 第1四半期



2025年 第1四半期

当社技術は幅広いセクターで使用されています。
主要取引先は、当社サイトをご覧ください。
<https://www.esol.co.jp/company/profile.html>

株主還元

次の方針にもとづき、株主のみなさまへの還元を図ってまいります

- 本年度の配当政策としては財務基盤の安定化、安定的配当、内部留保による企業価値向上施策への投資を基本とする
- 配当額は前年度同額を計画
- 投資の効果を踏まえ、将来的に配当を強化

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1株当たり配当金	5.50円	5.50円	5.50円	5.50円	5.50円
(うち中間配当金)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)
配当性向	55.8%	-	82.1%	12.0%	15.3%

計画

最近のプレスから

中期経営計画 eSOL Reborn 2030 - Strategic Business Plan

2025年 4月30日発表

- 目標実現のための11の戦略（Core Strategies）を設定
- 2030年までの財務目標を設定
- 投資の効果を踏まえ、段階的に配当を強化

発表説明資料はこちら → <https://ssl4.eir-parts.net/doc/4420/tdnet/2600567/00.pdf>

説明会動画配信はこちら → https://www.bridge-salon.jp/streaming/movie/4420_20250430.html

プレスリリース一覧

<u>「ソフトウェア・デファインド・ビークル・サミット 2025」にゴールドスポンサーとして参加</u>	2025. 4.24
<u>eSOL TRINITY、米CodeSecure社と解析ツール製品「CodeSonar 、CodeSentry」の国内代理店契約を締結</u>	2025. 3.19
<u>eSOL TRINITY、米CodeSecure社と解析ツール製品「CodeSonar 、CodeSentry」の国内代理店契約を締結</u>	2025. 3.17
<u>eSOL TRINITY、プロジェクト管理・運用支援サービス「Process Management Development Services」を4月より提供開始</u>	2025. 3.13
<u>eSOL TRINITY、米Corellium社と仮想ハードウェア製品「Corellium」の国内代理店契約を締結</u>	2025. 3.11
<u>eSOLとIntron Technology社 中国市場における次世代SDVの実現で業務提携</u>	2025. 2.20

会社概要

Our vision

私たちは世界の人々のための
サイバーフィジカル社会を実現する
ワールドクラスの
フルスタックエンジニアリング企業です。

Top message

■ 世界のサイバーフィジカル社会をFull Stack Engineeringで実現する新時代のOSベンダー

eSOLは、1975年の設立以来、産業機器、医療機器、デジタル家電、航空宇宙、そして車載機器と多くの組込みシステムのソフトウェア開発で実績を重ねてまいりました。

当社の大きな強みの一つはOS技術です。独自OSであるeMCOSは世界でも最も進んだマルチカーネルやユニカーネルというOS技術を導入しています。また、その知見を活かし、特定顧客向けのプラットフォーム開発も数多く手がけてまいりました。また、AUTOSARやROSなどの業界標準技術の仕様策定活動への参画と併せ、関連する技術を用いたプラットフォーム開発も多数行っています。これらの実績と技術知見は、昨今のSDxIによるモノづくりに必要不可欠な要素であり、OSからアプリケーションまでのフルスタックの技術知見は当社の大きなアドバンテージです。特に、その先端を行くSDVの開発において、当社には大きな期待が寄せられています。

近年、ネットワーク技術、クラウドコンピューティングの普及、さらにはAI技術の進化により、サイバー空間がさらに進化しつつあります。コンピューティング技術がより社会に貢献するには、サイバーの空間をフィジカルな物理の空間と融合していくことが必要です。このフィジカルの空間のコンピューティングは、従来、組込みシステムと呼ばれた領域であり、近年ではIoT、エッジなどの言葉も使われますが、eSOLが長年技術を蓄積して来た技術領域です。

このサイバーとフィジカルを繋いだサイバーフィジカルシステム(CPS)による新しい社会の実現に向け、eSOLはFull Stack Engineeringを提供する新時代のOSベンダーとして、モノづくりを行う世界のメーカー様を支え、社会の持続的な発展に貢献してまいります。



おかげさまで、eSOLは今年創業50周年を迎えます。
Full Stack Engineeringを提供する新時代のOSベンダーとして、
社会の持続的な発展に貢献してまいります。



代表取締役社長CEO兼CTO
権藤 正樹

Mission

私たちは、革新的なコンピュータテクノロジーによって、市場を創造し、社会を豊かにすることを使命とします。

Vision

私たちは、ワールドクラスのフルスタックエンジニアリング企業として世界の人々のためのサイバーフィジカル社会を実現します。

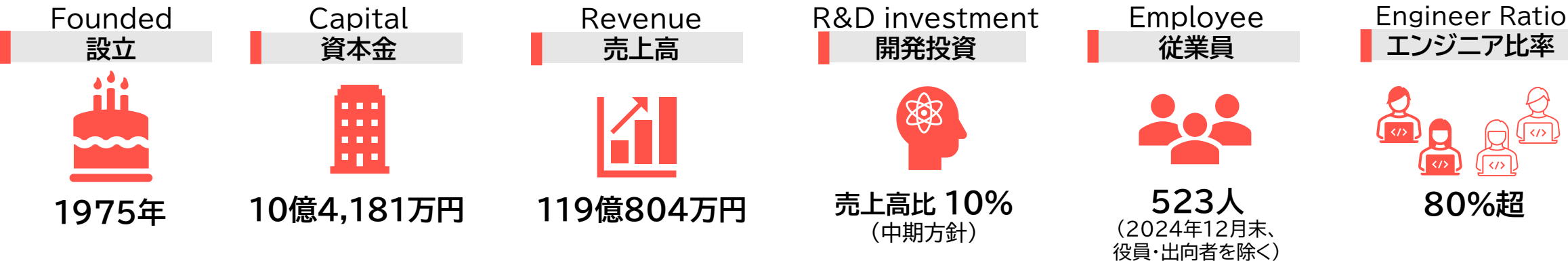
Value

ワールドクラスのフルスタックエンジニアリング技術

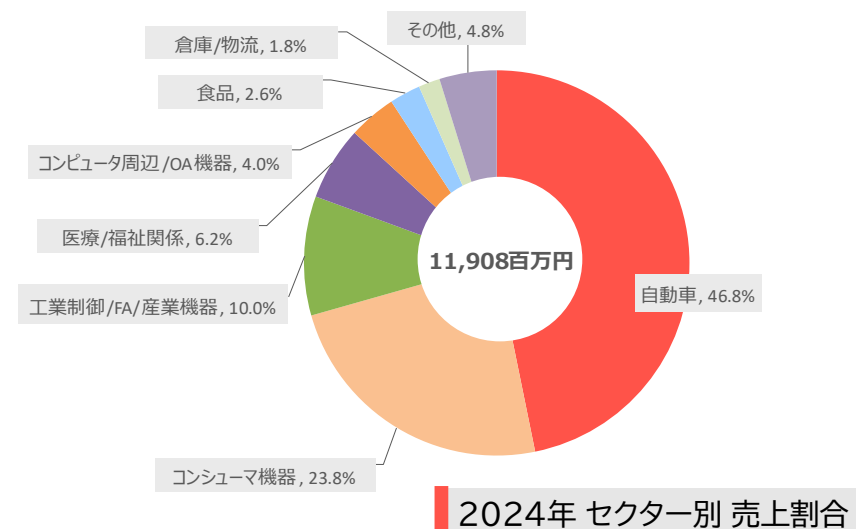
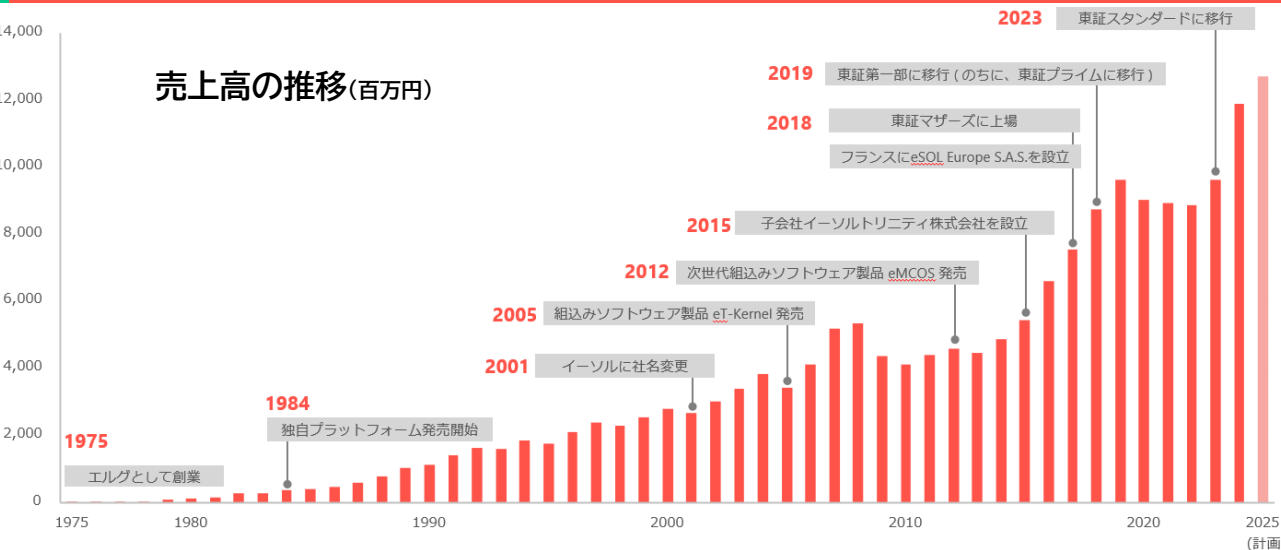


Company Overview

■ 1975年に創業し、変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長



東証スタンダード(証券コード: 4420)



2024年 セクター別 売上割合

eSOL Group

■ eSOLグループでお客様のシステム開発を包括的に支援



《国内拠点》

■ イーソル株式会社(96%*) (eSOL Co.,Ltd.)



設立:1975年 5月

代表:代表取締役社長 CEO兼CTO 権藤 正樹

事業拠点:東京本社、大阪、名古屋、さいたま

■ イーソルトリニティ株式会社(2%*) (eSOL TRINITY Co.,Ltd.)



設立:2015年 3月

株主構成:イーソル株式会社 100%

代表:代表取締役社長 上山 伸幸 (eSOL 常務取締役)

事業拠点:東京本社

事業内容:ハイエンド組込み機器開発支援ツール販売、コンサルティング、
プロフェッショナルサービス、エンジニア教育

《海外拠点》

■ eSOL Europe S.A.S.(2%*)

設立:2018年 3月

株主構成:イーソル株式会社 100%

代表:上山 伸幸 (eSOL 常務取締役)

事業拠点:フランス パリ本社

事業内容:欧州における顧客の技術開発、技術支援、マーケティング、サポート



本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性などを含むため、将来の経営成績などの結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向などの要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生などがあつた場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂などを行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報などから引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性などを保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社
社長室 IR担当

e-mail : esol-ir@esol.co.jp

WEB : <https://www.esol.co.jp/>



Challenge with Passion